



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

ユーロ経済・厳しさ増す

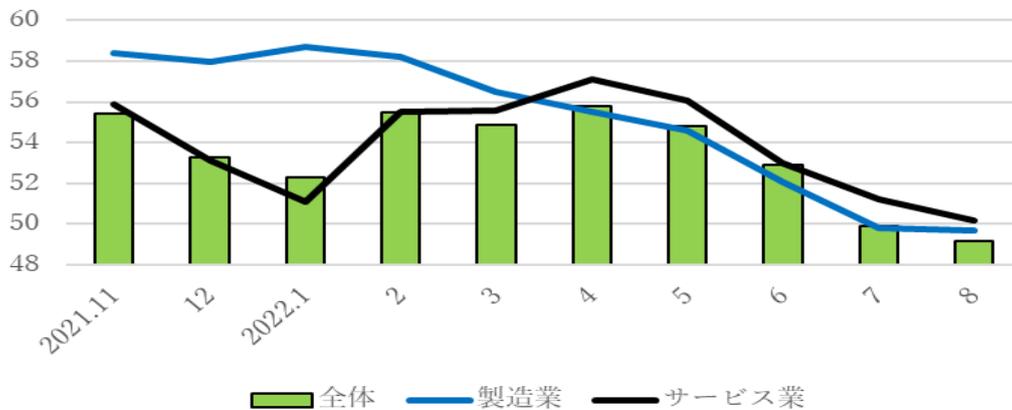
2022/08/29 第 847 号

朝日田コーポレーション

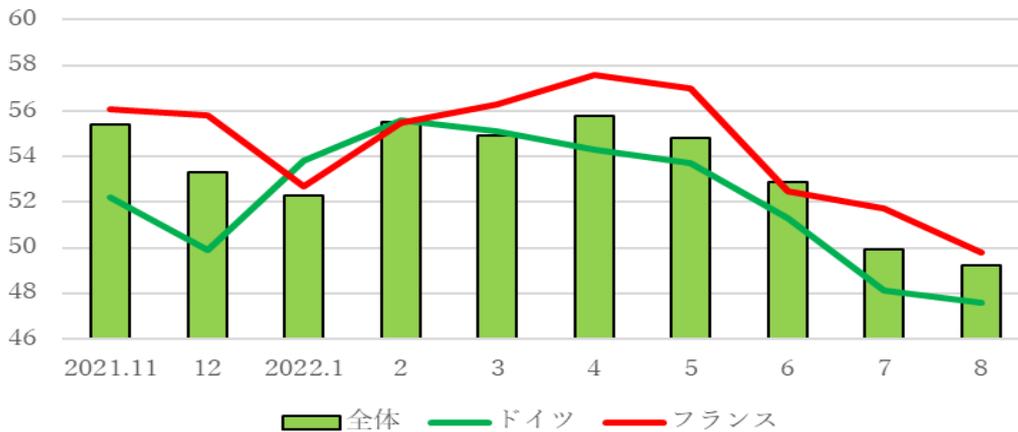
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:

景況(指数)



ドイツ、フランス景況(指数)



(資料)欧州統計局資料より作成。

ユーロ経済は、減速を続けている。ロシアからのエネルギー供給の削減・停止、サプライチェーン問題による供給力の減少、物価高と金利上昇、そして為替安等实体经济を減速させる要因が拡大している。景況感として、製造業が2022年年明け以降、急速に減速しているほか、4月以降、回復傾向にあったサービス業も減速傾向を強めている。こうした経済全体の減速を受けて、為替相場はユーロ安に動いておりインフレ圧力を一段と高めている。ユーロ経済の脱ロシアエネルギーの成果の顕在化は、来年半ば以降となる可能性が高く、中核のドイツ、フランスをはじめとしてユーロ経済の厳しい状況は今後一段と強まる危険性がある。